

保育所の自己評価について

2024.3.28.

オルタスそらいろでは、評価表を使って一人ひとりの職員が自己評価を行っています。その結果を集計して、職員で話し合い保育園の自己評価とし、特色を伸ばし、また、課題を見つけていきます。

【課題】

- ① 一人ひとりの子どもが自由に表現できるような環境づくりが出来てないのでは。
- ② 昨年同様、地域に対して社会資源の一つとして、地域の方々に利用していただく機会が持てていない。

【改善取り組み内容】

- ① コーナー保育の充実と見直しを行い、一人ひとりがじっくりと遊び込める環境を整えていく。また、いろいろな素材や自然物、音楽や楽器などにも今まで以上に多く触れて楽しめるような機会を設けていく。
- ② 地域子育て拠点ラフールとの協働で地域に向けたイベントを計画するとともに、園独自の子育て支援も積極的に行っていく。

【まとめ】

昨年度の課題であった、穏やかな雰囲気の中でゆったりと食事を楽しむことについては、コロナ以前のようなテーブルを囲んだ楽しい雰囲気の中で、会話を楽しみながら食事時間を過ごしています。

また、配膳時にも自分で取りに行ったり、おかわりをもらいに行ったりも再開しました。

また、地域に向けた開けた保育園を目指し、引き続き子育て支援などを実施していきたいと思えます。